

素顔の BRICs プラス

社団法人ロシア NIS 貿易会・ロシア NIS 経済研究所 次長 服部倫卓

ロシア南部の楽園、クラスノダル地方

南ロシアの重要地域

この2月に、ロシア南部のクラスノダル地方を訪問し、現地調査を実施してきました。今回の出張は私にとって、ロシアという国の懐の深さ、多様性を改めて実感する機会となりました。

2007年現在、クラスノダル地方の人口は512万人で、ロシアに85ある地域(連邦構成主体)のなかで3番目に人口の多い地域となっています。ヨーロッパの尺度で言えば、一つの国に匹敵する人口規模と言っても、大袈裟ではないでしょう。

クラスノダル地方の特徴は、何と言っても、ロシアとしてはかなり南に位置し、比較的温暖な気候に恵まれている点にあります。もっとも、南と言っても、あくまでも「ロシアとしては」ということです。中心都市のクラスノダル市は北緯約45度ですから、日本最北端の稚内と同じくらいということになります。

クラスノダル地方は温かく、黒海に面していることもあり、ロシアを代表する夏の保養地を多く抱えています。一番有名なのは、クラスノダル地方のなかでも一番南寄りにあるソチ市でしょう。ソチは2014年の冬季オリンピックの開催地に決定していますが、本来は夏のリゾート地として有名なところですが、それでも、この地域はロシアのヨーロッパ部としては珍しく山岳地帯を抱えているため、ソチの近郊もすぐ山になっており、だから冬にはスキーも可能なのです。

クラスノダル地方は、気候に恵まれているだけでなく、地味豊かな黒土地帯を擁しています。そのため、ロシアを代表する農業地域となっており、穀物はもちろんのこと、同国としては珍しく米や茶なども産出します。クラスノダル地方の農業生産は、2007年の時点でロシア全体の7.0%を占め、全国1位となっています。同年の穀物収穫高は813万トンで、これも堂々の第1位です。

元気な経済

今回、クラスノダル地方の行政府で聞き取り調査を行いました。同地方の経済は世界経済危機の影響をそれほど大きく受けていないそうです。というのも、世界的に食糧危機が叫ばれるなかで、クラスノダル地方の農産物や食品には根強い需要があるからです。ロシアでは市民が家庭菜園でジャガイモや野菜を育てるのが一般的ですが、とくに温暖なクラスノダル地方では人々が食糧を簡単に自給でき、少なくとも食べるのに困るようなことはまずないようです。

ロシア最大の貨物取扱量を誇るノヴォロシースク港も、クラスノダル地方の黒海沿岸にあります。昨年、我が国の日本郵船株式会社がノヴォロシースクの現地エージェントと代理店契約を結んだというニュースが報じられました。今回、現地に行きつて驚いたのは、右ハンドルの日本製中古車がかかり走っていたことです。ロシアのヨーロッパ部では珍しいことで、これもノヴォロシースク港で世界とつながっている同地方ならではかもしれません。現在のところ、日本とクラスノダル地方の経済交流は決して活発とは言えませんが、2014年ソチ五輪を控え、今後関係の拡大が期待されます。

- ・ 当資料中の第三者のコメントは著者個人の見解であり、当社の運用方針、投資判断とは何ら関係がありません。また内容の正確性・完全性について当社が責任を負うものではありません。

第4期決算収益分配のご報告

「愛称:りそなBRICsプラス」は2月18日に第4期決算を行いました。

決算日の基準価額は3,861円(1万口当たり)と10,000円を下回ったことから、収益分配を見送りとさせていただきます。

当期は、欧米を中心とした金融危機及び世界景気減速等の世界的な投資環境の悪化により、基準価額が下落いたしました。当ファンドの主な投資対象であるブラジル、ロシア、インド、中国(香港含む)に関しては、世界的な景気減速の影響等により短期的には不安定な展開が続くことも予想されます。しかし、当社としては、BRICsを始めとした新興国の長期的な経済の成長性に変化はないと考えております。今後も引き続き、短期的な動向には十分に注意を払いつつ、慎重に長期的な収益成長が期待される銘柄の調査・発掘に努める方針です。

「愛称:りそなBRICsプラス」の設定以来の収益分配金累計は1,000円(税引前、1万口当たり)です。第5期決算は2009年8月18日(火)を予定しております。

ファンドお申込情報

■ 向こう3ヶ月間のお申込休止日: 4月10日(金)、4月13日(月)、5月1日(金)、5月21日(木)

* お申込休止日は、フランクフルト(ドイツ)証券取引所または銀行の休業日です。

D-090311-15

投資信託のお申込みに関しては、以下の点をご理解いただき、投資の判断はお客様ご自身の責任においてなさいますようお願い申し上げます。
当資料は、ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社によって作成された資料です。当資料記載の情報は、作成時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。外部データ等の参考情報は信頼できる情報をもとに作成しておりますが、正確性・完全性について当社が責任を負うものではありません。当資料記載の内容は将来の運用成果等を保証もしくは示唆するものではありません。投資信託は、株式、公社債などの値動きのある証券(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本が保証されるものではありません。投資信託の運用による損益は、投資信託をご購入のお客様に帰属します。投資信託は、金融機関の預貯金と異なり、元本及び利息の保証はありません。運用状況により、分配金が支払われないこともあります。投資信託は、預金または保険契約ではないため、預金保険及び保険契約者保護機構の保護の対象にはなりません。登録金融機関を通じてご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。当資料記載の個別の銘柄・企業名については、あくまでも参考として申し述べたものであり、その銘柄または企業の株式等の売買を推奨するものではありません。取得のお申込みに当たっては、販売会社より投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので、必ず内容をご確認の上、ご自身で判断して下さい。